
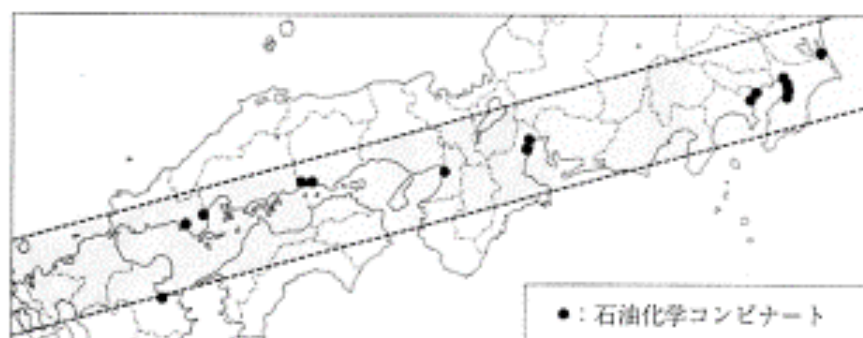


## 平成28年度 大問2 問3 改題

次の図は石油化学コンビナートの所在地(2013年)を、グラフ2は日本における石油の国内生産量と輸入量の割合を表したものです。石油化学コンビナートが、臨海部に集中している理由を、グラフ2をみて書きなさい。

また、図の  で示された地域には、工業地域や工業地帯が帯状に形成されました。この地域の名称を書きなさい。

図



グラフ2



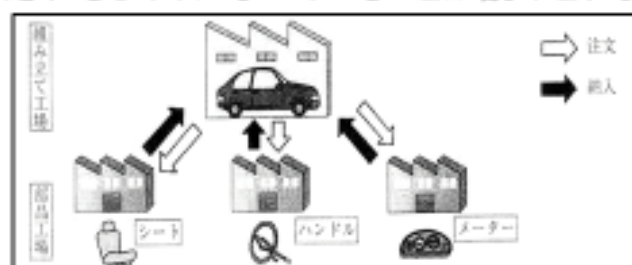
(日本国勢図会2015/16年版から作成)

## 令和5年度 大問2 問4 改題

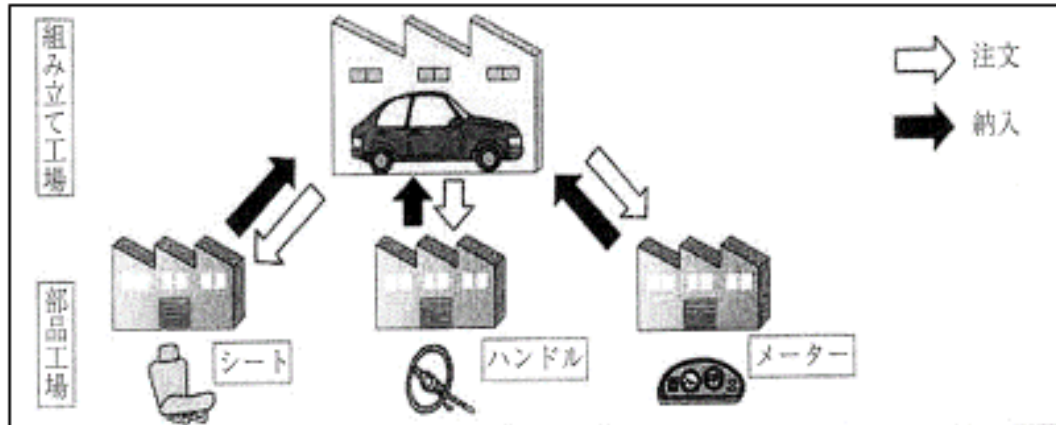
次は、愛知県に関連した、先生とNさんの会話です。会話文中の【 P 】にあてはまることばと、【 Q 】にあてはまる語をそれぞれ書きなさい。

先生：愛知県は、自動車などの輸送用機械工業がさかんであることを学習しました。では、自動車の生産は、どのようなところで、どのように行われているのでしょうか。

Nさん：はい。資料2から、自動車の組み立てに必要な部品は、部品工場から組み立て工場へ納入されるしくみになっていることが読みとれます。

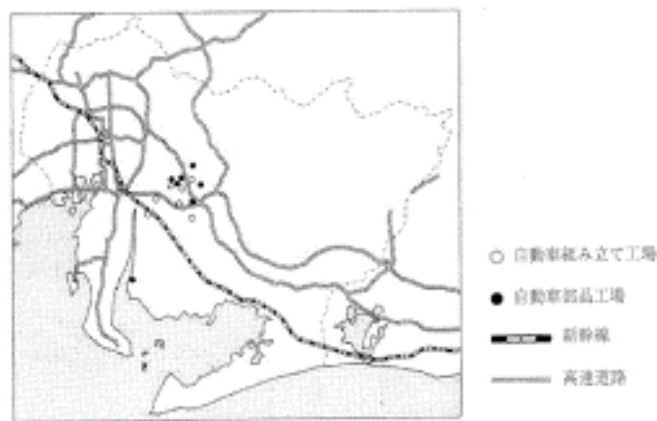


資料2



先生： そのとおりです。自動車の生産は、組み立て工場と部品工場との協力で成り立っています。これらをふまえると、地図から、どのようなことが読み取れますか。

地図2 愛知県における主な自動車関連工場の分布(2021年)



(日本自動車工業会資料から作成)

Nさん： 組み立て工場へ効率よく部品を納入するため、【 P 】ことが読み取れます。



地図2

愛知県における主な自動車関連工場の分布  
(2021年)

●自動車組み立て工場

Nさん

組み立て工場は、主に【 Q 】沿いや一部海沿いにあることが読みとれます。